

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 1 . 一般管理費

(単位 千円)

予算現額 2,370,763 千円  
 決算額 2,303,019 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
102	7,711		11,208	2,283,998

行政経営課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 行財政改革推進事業	864	分権型社会に対応できる、自立した自治体となるために、伊勢市行財政改革大綱、それに基づいた実施計画を策定し、行財政改革推進に取り組んだ。	143

合併調整室

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 合併調整経費	414	資料として諸記録の保存を図るため、4市町村の合併に至るまでの経緯等を掲載した冊子「伊勢市・二見町・小俣町・御園村合併の記録」を作製した。 合併記録誌500冊(本誌100冊、概要版400冊)	143

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 4 . 人材育成推進費

(単位 千円)

予算現額 5,844 千円  
 決算額 5,191 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			227	4,964

職員課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 職員研修事業	4,940	伊勢市役所職員としての意識改革の向上及び必要な知識の習得を図るため、一般研修を行った。また、職員の職務遂行能力を高めるために、専門研修等に派遣した。 (1) 実施実績 一般研修(人材育成カレッジ除く) 研修数12回 受講者数 1,712名 一般研修(人材育成カレッジ) 研修数43回 受講者数 915名 派遣研修 研修数70回 受講者数 138名 (2) 研修評価(一般・派遣総合) 意識向上度 48.9% 業務向上度 58.8%	145

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
2. 人事考課制度構築事業	251	人事考課制度の構築と定着を目指し、人事考課制度マニュアルをもとに、目標管理制度の研修と指導を行い、職員への理解を浸透させた。また、現在検討中の能力職務態度考課について、事務局の理解促進会合を産業能率大学講師と行った。 (1) 目標管理制度研修 実績 6回 計807名 合併旧町村の方を中心に実施した。 (2) 能力・職務態度考課事務局理解促進会合 実績 1回 計 3名	145

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 6 . 広報広聴費

(単位 千円)

予算現額 46,746 千円  
決算額 44,164 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				44,164

広報広聴課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 広報いせ発行业	23,203	「広報いせ」(毎月1日発行)と「おしらせ版」(毎月15日発行)を定期的に発行し、市政の方針や事業計画の概要、市の行事予定等を広く市民に広報し、理解と協力を求めるとともに、市民参画意識の高揚に努めた。	147
2. CATV広報いせ放送事業	15,775	地域に根ざした行政情報番組「伊勢市テレビ広報『みてきて伊勢』」(約30分)を制作し放送した。 特集は、原則として「広報いせ」の特集と同じテーマにし、広報紙と連携した行政情報の発信に努めた。 また、行政情報だけでなく、市民活動センターやセンター登録団体からの情報をお知らせする「市民活動ニュース『おこないパルティ』」や、市民が参加した行事やできごとを伝える「まちの話題」を放送した。	147
3. ケーブルテレビ加入促進事業補助金	2,607	ケーブルテレビの加入促進を目的に、新たにケーブルテレビに加入する市民に、ケーブルテレビ加入促進補助金を交付した。 交付金額 加入金 225,000円(12,500円×18件) 宅内工事費 2,382,000円(個人 5,000円×471件 自治会9,000円×3件)	147
4. 各種相談事業	2,344	相談業務のうち、市民法律相談を毎週月曜日に実施し、利用者は358人(1日平均7人)であった。	147

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 8 . 電算事務管理費

(単位 千円)

予算現額 394,713 千円  
 決算額 392,148 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
10,738	21,495			359,915

電算システム課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 住民情報システム 管理経費	237,792	戸籍住民課の窓口業務や税の賦課徴収、福祉関連諸手当の給付等にかかる基幹システムである住民情報システムの賃貸借及び保守管理を行なうとともに、これらの業務にかかる計算処理・帳票出力処理等の業務を委託し、事務の迅速化と効率化を図った。	147
2 . 行政情報システム 管理経費	108,435	全庁で利用する財務会計・文書総合管理・グループウェア等のシステムの賃貸借及び保守管理を行い、職員間の情報共有及び事務効率の向上を図った。	147
3 . ITセキュリティ 対策事業	26,647	ウィルスや不正侵入の脅威に備え、クライアントパソコンの更新やOSのアップグレード、ウィルス対策ソフトの更新を行った。またインターネット系の接続回線、機器の統合を図り、セキュリティの向上を図った。	147

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 9 . 企画費

(単位 千円)

予算現額 5,485 千円  
 決算額 4,889 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				4,889

行政経営課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 総合計画策定事業 経費	875	・ファシリテーター研修開催 担当職員が、市民会議の会議を運営するためのスキルを身につけるために開催した。 ・伊勢市まちづくり市民会議の設立 市民、民間団体、事業者及び行政がそれぞれの知恵を提供し合い、協働して伊勢市のまちづくりを行うことを目的として設立し、「みんなのまちの計画(総合計画)」の策定に着手した。	149
2 . 宮川流域連携事業 負担金	700	・情報誌「RiverVoice宮川」の発行 (流域市町全戸配布) ・宮川流域子ども川サミットの開催 ・宮川流域いっせいチェックの実施 ・流域案内人養成講座の開催	149
3 . 市町村合併記念式 典開催事業	1,323	合併1周年を記念するとともに、新伊勢市の一体感の醸成を図ることを目的に、伊勢市合併記念式典を開催した。 開催日 平成18年11月3日 場所 伊勢市生涯学習センター	149

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 10 . 市史編さん事業推進費

(単位 千円)

予算現額 47,200 千円  
 決算額 43,133 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				43,133

総務課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 市史編さん事業	43,133	各専門部会の編集方針や調査計画に基づき、委員等により史料調査、文化財調査、民俗聴き取り調査等を行い、市史編さんに向けての作業を推進した。 今年度は『伊勢市史 第七巻 文化財編』を刊行した。	149

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 17 . 財産管理費

(単位 千円)

予算現額 243,920 千円  
 決算額 230,512 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	20,000		7,240	203,272

管財契約課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 庁舎等整備経費	37,985	(1)大湊市民ホール改修工事 大湊市民ホールの屋上、外壁の防水部分の経年劣化による雨漏れ、バリアフリー化等、改修工事を実施した。 (2)小俣総合支所改修工事 (3)二見総合支所改修工事 小俣総合支所3階議場及び二見総合支所3階議場のスペースの有効利用のため、改修工事を行った。	153

用地課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 市有地調査経費	7,954	市有地一筆毎の所在、利用状況等を掌握するため、また、財産台帳(土地台帳)の整備を行うための基礎資料を作成するため、現地調査を行った。 (概要) 市有地調査業務 進修地区、神田久志本町、勢田町及び藤里町の一部 調査対象筆数 1,648筆 調査対象面積 36.69ha	153

小俣総合支所 地域振興課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 庁舎等整備経費	6,835	(1)旧農協倉庫移転工事 (2)旧農協倉庫移転に伴う跡地整備工事 市道小俣1号線道路改良舗装事業に伴い、立ち退き対象土地にある倉庫を移設し、建築物の有効利用を図った。	153

**御園総合支所 地域振興課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 庁舎等整備経費	5,616	(1)御園総合支所庁舎トイレ改修工事 庁舎内バリアフリー化及び次世代育成支援行動計画の事業の一環として、御園総合支所庁舎トイレの改修することにより高齢者、障がい者、妊婦などに優しい環境整備を行った。 (概要) 和式トイレを洋式トイレに交換、障がい者トイレの便器交換、オムツ替えシートの設置など	153

**(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 19 . 市民交流推進費**

(単位 千円)

予算現額 122,905 千円  
決算額 122,229 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			38,564	83,665

**市民参画交流課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 市民活動促進事業	16,816	いせ市民活動センターを指定管理者制度の導入により、特定非営利活動法人いせコンビニネットに管理運営を委託している。 【指定管理委託料】 第1期 平成16年7月1日～平成17年3月31日 委託契約料 7,828千円 第2期 平成17年4月1日～平成21年3月31日 委託契約料 48,202千円 うち 平成18年度 委託契約料 11,998千円	155
2. いせ市民活動センター施設整備事業	5,777	公共下水道の供用開始に伴ういせ市民活動センターの排水設備の整備を実施。	157
3. コミュニティ助成事業補助金	37,900	(財)自治総合センターからの助成金を財源とし、コミュニティ組織である自治会に補助金を交付。 交付決定団体は19自治会(当初分17、追加分2)。	157
4. 元気なまちづくり協働事業補助金	10,033	市と自治会が協働して地域社会の活性化を図るため、自治会が各地域において主体的に取り組む事業に対して、平成16年度より補助金の交付を開始した。 申請・交付決定団体は、120自治会(旧伊勢市内のみ)のうち102自治会。	157
5. 活性化活動事業補助金	886	市内に活動拠点を置く地域グループや活動団体が行う、元気で活気溢れる地域づくりを支援するため、旧小俣町で平成16年度より補助制度の運用を開始した。 申請団体数12団体、交付決定団体数8団体	157

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 20 . 自治区振興費

(単位 千円)

予算現額 135,438 千円  
決算額 135,347 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
80,000			10,265	45,082

市民参画交流課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 振興助成金事業	26,613	地域における自治活動を支援・推進するため市内172自治会に助成金を交付した。	157

小俣総合支所 地域振興課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 自治区振興事業	1,345	自治会が地域社会の活性化をめざし自主的に取り組む活動を支援するため、集会所施設の修繕、備品購入、電気使用料に対して補助を行った。 ・修繕/備品購入 4件 511千円 ・電気使用料(1/2補助) 25件 834千円	157

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 21 . 国際交流事業費

(単位 千円)

予算現額 9,529 千円  
決算額 8,723 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,725	6,998

市民参画交流課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 国際交流推進事業	2,002	外国人住民の日常生活の利便を図るための基本的な情報を掲載した「外国人のための生活ガイドブック」の中国語版とポルトガル語版を発行した。 今後の国際化に対応したまちづくりの施策の指針となる「伊勢市国際化推進指針」の策定を行った。 伊勢市国際交流協会を通じ、国際交流の趣旨普及、情報提供、講演会・交流会の開催、ボランティア活動の推進に努めた。	157

二見総合支所 地域振興課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 豪州中学生交流事業	6,721	二見町在住の中学3年生20人をオーストラリア・ゴールドコースト市へ派遣し、ホームステイや現地学校での語学研修・交流授業等を体験することで、外国の生活や文化の違い等を学ぶとともに、現地の人々に日本の生活・文化を伝える等して、国際交流活動を行った。	157

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 22 . コミュニティセンター費

(単位 千円)

予算現額 171,094 千円  
 決算額 81,908 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			1,363	80,545

市民参画交流課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 大湊地区コミュニティセンター新築事業	76,531	大湊地区コミュニティセンター建設に伴う用地取得及び建築工事を行った。	頁 159

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 24 . 交通災害共済事業費

(単位 千円)

予算現額 36,505 千円  
 決算額 14,400 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	14,400			

交通政策課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 三重県交通災害共済事業	14,400	三重県交通災害共済条例により交通事故による災害を受けた者を救済するため、三重県からの委任事務として、加入及び見舞金給付に関する事務を行った。 (1) 加入者数 39,895人 (2) 見舞金給付件数 202件 (3) 見舞金給付額 9,925千円	頁 161

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 25 . 防犯活動推進費

(単位 千円)

予算現額 36,497 千円  
 決算額 34,370 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,175				27,195

危機管理課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 防犯啓発事業	4,378	<p>「伊勢市防犯活動の推進に関する条例」の目的を達成するために、地域安全活動を推進した。</p> <p>地域安全講習会の開催                      各自治会・親子会・老人会その他団体等を対象に地域安全講習会を精力的に開催して、防犯意識の高揚と自主的な防犯活動の啓発に努めた。平成18年度の講習会開催状況は、次のとおりである。                      平成18年度 20回 899名参加                      全国地域安全運動期間中の啓発活動</p> <p>・街頭啓発の実施                      犯罪・事故や災害といった不安のない「安全で明るく住みよい地域社会の実現」を目指して、「全国地域安全運動(H18.10.11~20)」にあわせて実施した。</p> <p>実施日 平成18年10月12日(木)午後4時~5時                      場所 いせみそのショッピングセンター                      参加者 32名                      (市長、伊勢市防犯推進協議会会長、伊勢警察署長、伊勢市防犯推進協議会委員8名、同専門部会委員16名、事務局5名)                      啓発物品 1,000人配布</p> <p>・地域安全展の開催                      伊勢おおまつり会場内に「地域安全展」のコーナーを設けて、幼児から高齢者を対象に防犯・暴力団排除意識の高揚に努めた。</p> <p>共催 伊勢度会地区生活安全協会                      伊勢市防犯推進協議会</p> <p>日時 平成18年10月14日(土)~15日(日)                      内容                      ・ 似顔絵 100枚                      ・ 白バイと記念撮影 300枚                      ・ 「いかのおすし」チラシと子ども用グッズのセットの配布                      ・ 防犯機器等の展示                      ・ その他啓発用品の配布</p>	頁 161
2 . 防犯灯設置等補助金	19,369	<p>夜間の犯罪を防止し、安全な市民生活の確保を図るため、自治会が実施する防犯灯の整備に対して補助金を交付した。</p> <p>・ 整備補助金 新設 93地区(160箇所)                      取替 112地区                      ・ 電気料金補助金 158地区</p>	161



(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 26 . 交通対策費

(単位 千円)

予算現額 7,427 千円  
 決算額 7,120 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				7,120

交通政策課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 交通安全啓発事業	3,349	(1) 伊勢市交通安全都市推進協議会により、児童をはじめとする市民の交通安全意識の高揚を図った。 伊勢市児童交通安全図画ポスター展の協力 夜光反射材等の啓発物品の購入配付 (2) 伊勢・度会地区交通安全対策協議会により、広域的な見地から交通事故のない社会づくりを図った。 交通安全教室の開催 シルバー・サポート隊活動	頁 163
2 . 放置自転車対策事業	2,241	駅周辺の自転車等の整理撤去を行い、美観の確保及び駐輪場利用者の利便性の確保を図った。	163
3 . 交通安全活動推進補助金	1,530	交通安全活動団体への補助金交付により、各団体の活動の充実を図り、交通事故のない地域社会の実現に寄与した。	163

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 28 . 男女共同参画推進費

(単位 千円)

予算現額 3,358 千円  
 決算額 2,920 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	1,592			1,328

市民参画交流課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 情報紙発行事業	1,178	男女共同参画に関して広く市民に情報発信するため、公募市民5人の企画編集による情報紙を3回発行した。各発行時に51,600部各戸配布した。	頁 163
2 . 男女共同参画推進都市事業	1,086	伊勢市男女共同参画都市宣言の理念を広く市民に周知するとともに、男女共同参画社会の実現をめざした取組を行った。なお、企画運営については、公募市民10人で組織する「男女共同参画れいんぼう伊勢」と協働で行った。 (1) パートナーの日の啓発事業 開催日 平成18年8月19日 場所 ハートプラザみその 多目的ホール 内容 映画上映会&映画監督トークライブ 参加者数 350人 (2) 市民ワークショップの開催 開催日 平成18年10月27日、11月10日、11月17日 平成18年11月22日、11月29日 場所 村松町、二見町、御園町、小俣町、岩淵1丁目 参加者数 延べ120人 (3) 男の料理教室 開催日 平成18年11月25日 場所 ハートプラザみその 栄養指導室 参加者数 20人 (4) 「結婚!? それも1つの選択肢!」セミナー開催 開催日 平成19年3月11日 場所 ウェルサンピア伊勢 参加者数 18人	163
3 . 男女共同参画懇話会開催事業	198	男女共同参画社会の形成促進に関する基本的、総合的な施策及び重要事項について協議するとともに、広く市民からの意見を聴取し、事業の進行管理を行った。	163
4 . 人材育成事業	364	各種審議会・委員会等への女性委員登用を促進するため、女性がそれぞれの立場で能力を発揮できる人材を育成及び男女が個々の能力を発揮する力を身につけるための講座を開催した。 (1) 自己尊重・自己主張講座の開催 開催日 平成18年10月1日、10月9日、10月15日 平成18年10月22日、10月29日、11月5日 開催場所 市役所東庁舎4-3会議室 参加者数 延べ60人 (2) れいんぼう講座(男女共同参画、人権、行政、NPO法人、ボランティア団体、ファシリテート、ボランティア団体とファシリテート)の開催 開催日 平成19年1月14日、1月21日、1月28日 平成19年2月4日、2月12日、2月18日、2月25日 開催場所 御園公民館 3階学習室 参加者数 延べ77人	163

(款) 2 . 総務費 (項) 1 . 総務管理費 (目) 29 . 市町村合併移行事業費

(単位 千円)

予算現額 11,216 千円  
 決算額 11,216 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			11,216	

資源循環課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 指定ごみ袋統一経費	11,216	合併による指定ごみ袋の統一に伴い新市のごみ袋を作成した。 対象ごみ 可燃ごみ、不燃ごみ(小俣町のみ) 指定袋種類 4種類 【可燃ごみ】 3種類(大袋45ℓ、中袋30ℓ、小袋15ℓ) 【不燃ごみ】 1種類(中袋30ℓ) 材質等 【材質】 高密度ポリエチレン製、充填剤入(消石灰系複合物5%以上) 【色】 乳白色半透明 販売方法 「伊勢市指定ごみ袋販売店」にて販売(平成19年3月31日現在、販売店登録数約400店舗) 販売価格 希望小売価格制度にて販売市の提示する希望小売価格 【可燃ごみ】 大袋70円、中袋50円、小袋35円(税別) 【不燃ごみ】 中袋90円(税別)	163

(款) 2 . 総務費 (項) 2 . 地域振興費 (目) 1 . 振興開発費

(単位 千円)

予算現額 54,306 千円  
 決算額 38,524 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
		28,700	3,000	6,824

企業誘致課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 企業立地推進事業	349	各種企業を訪問し、伊勢の特性を説明し、積極的に企業誘致に努めた。 また、企業の動向を把握している各種法人等を訪問し、情報収集に努めるとともに、企業進出について協力を依頼した。 企業訪問件数 126件	165
2 . 工場等誘致奨励事業	1,209	伊勢市工場等誘致奨励条例に基づき、奨励金を交付した。	165
3 . まつり博跡地企業誘致基盤整備事業	33,849	まつり博跡地への企業誘致を実現させるため、開発及び開発に係る社会基盤整備について、三重県及び関係機関と協議し、まつり博跡地企業誘致基盤整備事業を実施した。	165

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
4. 新分野進出等企業支援事業補助金	3,000	(財)地域総合整備財団の行う、地域における新産業の育成と雇用の拡大に資するための補助金を交付した。	165

(款) 2 . 総務費 (項) 2 . 地域振興費 (目) 2 . 朝熊山麓開発事業費

(単位 千円)

予算現額 59,968 千円  
決算額 58,798 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			493	58,305

基盤整備課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 施設整備事業	19,933	朝熊山麓公園の利用者に快適なスポーツ及びレクリエーションの場を提供するために、多目的芝生広場の排水施設、遊戯施設、グラウンドゴルフ場の整備を行い、公園設備の充実を進めた。また、冬桜の植栽計画に基づき植栽整備を行った。 (概要) 排水施設敷設工事、遊戯施設整備工事 グラウンドゴルフ場整備工事、花木植栽整備工事 (全体事業) 事業費 628,540千円 事業着手年度 平成7年度	165

維持課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 朝熊山麓公園施設維持管理経費	36,318	朝熊山麓公園施設用地内の清掃、除草、ゴミ箱回収、トイレの清掃、芝刈について、地元及びシルバー人材センターへの委託により実施したほか、法令に基づいた浄化槽の維持管理、公園の環境維持と整備を行った。	165

(款) 2 . 総務費 (項) 2 . 地域振興費 (目) 3 . 辺地対策事業費

(単位 千円)

予算現額 205,752 千円  
決算額 69,348 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
7,273	21,374	30,910	8,530	1,261

広報広聴課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. ケーブルテレビ施設整備事業	14,547	市内で唯一ケーブルテレビ視聴不能エリアとなっている、宇治今在家町高麗広地区について、国・市が株式会社アイティービー(第3セクター)に対して整備費用の一部を補助し、同地区のケーブルテレビ網を整備した。 交付金額 14,547,000円(内訳) 国: 7,273,000円 市: 7,274,000円	165

**農 林 課**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 横輪・矢持地区活性化事業	51,005	<p>近年、横輪町・矢持町地域は過疎化が大きな問題となっているが、これらの地域の貴重な自然・歴史・文化が途絶えてしまうことのないよう「自然と共生する、平家ゆかりの郷『一宇郷』」を理念とし、都市住民との交流施設の整備を行い、地域の振興を図った。</p> <p>事業内容</p> <p>【横輪地区】                      現年分                      測量調査一式                      平成17年度からの繰越分                      管理施設建設工事 A = 88.33㎡                      宮山・交流広場整備 A = 17,536㎡                      宮山・交流広場植栽整備 植栽工 212本                      宮山間伐業務 A = 1.17ha                      防犯設備工事 シャッター取付 2箇所                      防犯カメラ設置 2台</p> <p>案内看板設置 1基</p> <p>【矢持地区】                      ○平成17年度からの繰越分                      測量調査一式</p> <p>全体事業                      事業費 245,438千円</p> <p>事業概要</p> <p>【横輪地区】                      宮山整備 A = 1.5ha                      管理施設整備 A = 2,267㎡                      おせん淵整備 L = 236m                      横輪環境保全林整備 L = 1.8km</p> <p>【矢持地区】                      山道整備 L = 2.7km                      サイン整備 一式</p> <p>事業期間 平成16年度～平成19年度</p>	165
2. 横輪・矢持地区活性化施設維持管理経費	1,033	<p>横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、平成19年1月1日より指定管理者制度を導入し施設の管理運営を行うことで、地域の振興を図った。</p> <p>直営期間 : 平成18年11月25日～平成18年12月31日                      指定管理期間 : 平成19年 1月 1日～平成19年 3月31日</p>	165

**消 防 本 部**

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1. 消防施設等整備事業	2,763	<p>矢持町地内に消防団車庫施設を含む消防施設建設事業の遂行のため、旧消防団車庫の解体及び用地取得のための評価鑑定を行った。</p> <p>解体工事費 2,611千円(木造中2階建 87.94坪)                      用地鑑定 152千円</p>	165

(款) 2 . 総務費 (項) 3 . 徴税費 (目) 2 . 賦課徴収費

(単位 千円)

予算現額 89,098 千円  
 決算額 87,176 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
			731	86,445

課税課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . 土地鑑定評価時点 修正経費	4,489	平成18年度評価替え時に決定した標準宅地の価格を、地価下落等に伴う変動を反映させ、現状に則した価格とするため、鑑定評価の時点修正を行った。 また、家屋評価計算システムの安定稼働維持にかかる保守委託を行った。 土地鑑定評価時点修正業務委託経費 4,300千円 家屋評価計算システム保守委託経費 189千円	169
2 . 固定資産評価シス テム経費	20,475	適正且つ公平な課税のための基礎資料整備の一環として、地番図・家屋図データの修正と閲覧システムへの取込み及び平成21年度評価替え準備資料の作成を行った。	169
3 . 固定資産関係資料 (航空写真)経費	8,472	固定資産課税客体の現状把握及び平成21年度評価替えの基礎資料とするため、市内全域の航空写真撮影とデータ化を行った。また航空写真等の閲覧システムにかかる機器について、安定稼働維持のため保守委託を行った。 航空写真業務委託経費 8,400千円 ハードウェア保守委託経費 72千円	169

収税課

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書 頁
1 . コンビニ収納経費	895	納税者の利便性・サービスの向上、納付機会の拡大を図るために軽自動車税のコンビニ収納を実施した。 コンビニ収納 4,883件 納付額 24,759,700円 収納代行業者手数料 313,493円 電話回線使用料 67,160円 電算業務委託料 514,500円	169
2 . 徴収管理一般経費	33,077	高額滞納者等の整理困難事案を三重地方税管理回収機構へ移管し、徴収率の向上を図った。 移管件数 60件 移管総額65,967,670円 負担金 15,249,000円 内訳：均等割額100,000円 処理件数割額170,000円×60件 徴収実績割額4,949,000円 (前々年度徴収実績の10%) 口座振替の推進を図るため、金融機関報奨金制度を新設し、金融機関に新規の口座振替に対し、報奨金を支払った。(150円/件) 実績 1,748件 262,200円	169

(款) 2 . 総務費 (項) 7 . 監査委員費 (目) 1 . 監査委員費

(単位 千円)

予算現額 31,488 千円  
 決算額 31,451 千円

決算額の財源内訳				
国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
				31,451

監査委員事務局

(単位 千円)

事業名	決算額	施策の成果	決算書
1 . 工事等技術調査委託経費	62	随時監査として工事監査を2件実施した。監査の執行にあたっては、専門知識を有する外部に委託したことにより、監査手法の向上を図った。	頁 177